

ほほえみ通信

第141回 ほほえみ 開催

4月21日（水）第141回 ほほえみを開催しました。今回は6名の方が参加してくれました。

参加に際しましては、感染予防対策のため手指消毒・検温・連絡先の確認（感染予防にのみ使用）をさせていただいておりますので、ご協力をお願い致します。

次回のほほえみは、5/19（水）14時から16時まで
本館3階 特別会議室での開催となります

【がんサロン事務局より】

『心が置いてきぼりのまま——』（がん体験記）

がん告知を受けたとき、きっと多くの人たちは頭の中が混乱したのではないのでしょうか。

がんになると、たくさんの方が一気に襲ってきます。

まずは、「自分は死ぬのか？」という不安と恐怖感。そして、家族のことや仕事のこと…。

私の場合、なにより気持ちが前に進みませんでした。頭の中があまりにもぐちゃぐちゃになり過ぎて、整理がつかないのです。

でもそんな中でも、身体の中に転移がないかの検査が次々と進んでいきます。そして、あっという間に手術の話へ——。

「ちょっと待って！！ 私、まだ心の整理がついていない」と、何度も叫びたい気持ちでした。

「検査も手術の話も、私の気持ちがまだそこまで行っていない」——。

今思うと、あのまま私の心の整理がつくまで待っていたら、きっといつまで経っても手術に挑めなかったかもしれません。看護師さんや先生が次から次へと進めてくれたお蔭で、手術台に上がる決意がついたように思います。

『まな板の上の鯉』と言いますが、まさにそんな心境です。

もうあんな思いはしたくないですね。

（北海道／女性／乳がん／がん患者本人）